

海外所在日本関係 古写真の史料学研究

[開催概要]

古写真研究プロジェクトでは、国内外に点在する出所・伝来の確かな幕末明治期の古写真の調査・研究をおこなっている。

なかでもヨーロッパで生まれた写真術が、どのようにして幕末の日本にもたらされ、激動の19世紀後半の日本で展開したのか。写真により記録された日本の姿がいかにして世界に伝播していったのか。海外に所在する日本関係古写真の史料学研究から解明に取り組んでいる。

本研究集会では、ステファノ・テュリナ氏(イタリア・トリノ大学)、マーチャ・ファン・デン・フーフエル氏(オランダ・ライデン大学)から、イタリアとオランダに所在する写真史料からみた幕末期の日本と両国の関係についてご報告いただく。

[報告1]

谷 昭佳

- 東京大学史料編纂所

「海外所在日本関係古写真史料の調査研究の概要
- 在イタリア、在オランダを中心に -」

[報告2]

Stefano Turina

- Università degli Studi di Torino

「"Buonissime fotografie di vedute e costumi"
- イタリア初の日本・中国外交使節団(1866年)
エンリコ・ヒリエ・ジリオーリの写真コレクション概要」

[報告3]

Maartje van den Heuvel

- Universitaire Bibliotheken Leiden

「日本の初期写真 - 日本とオランダが共有する歴史」

2023年3月7日(火) | 16:00 ~ 18:00

Zoomによるオンライン開催 / 参加費不要・事前申込制

下記URL または 右のQRコードの申込フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/2RAPnvogvdcaNcPQ8>

申し込み締め切り: 2023年3月2日(木)

[お問い合わせ先] koshashinpj.230307@gmail.com



共催

東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター

東京大学史料編纂所古写真研究プロジェクト(代表:箱石 大)

JSPS 科研費(JP19K00934)

「高精細デジタル画像解析による幕末明治初期ガラス原板写真の史料学研究」(代表:谷 昭佳)